23. 第六中学校PTA実行委員会への「魅力ある学校づくり構想」の説明会・質疑応答（概要）

○日 時：平成28年（2016年）5月31日（月）19時30分～

○場 所：第六中学校 PTA 室

質問・意見等	豊中市からの回答
<p>平成31年度から新しい学校が仮開校し、十中に移らなければならないが、その時、我が子は中学3年生で高校受験を迎える。環境変化など、受験への悪影響を懸念している。</p>	<p>スケジュールについては、さらに精査しますが、第六中学校の敷地で建設工事を行うために、十中など別校舎に移ってもらう必要があると考えています。そのときに、一定の配慮が必要と認識しています。</p>
<p>小中一貫校に関して、新聞で読んだだけで、小・中両免をもっていなければ教えられないのではないか。</p>	<p>中学校の教員は、専門教科、例えば国語の免許を持っている教員は、小学校でも国語を教えることができます。一方、小学校の免許しか持たない教員は、中学校で教えることはできません。ちなみに義務教育学校は、原則、小・中併免が条件ですが、当面の間は経過措置として、いずれかの免許があればよいことになっています。豊能地区3市2町で教職員を採用することができるので、例えば小・中両免をもっている教員を採用したり、あるいは必要な講習等を受けてもらい、小・中免許を取得してもらうことなども考えられます。いずれにせよ、新しい学校をつくる際に教職員が配置できません、ということはありませんので、その点をご安心ください。</p>